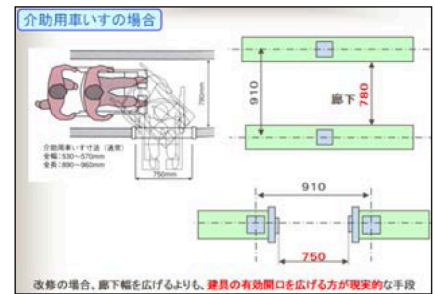


## バリアフリーの意味、間違えていませんか？

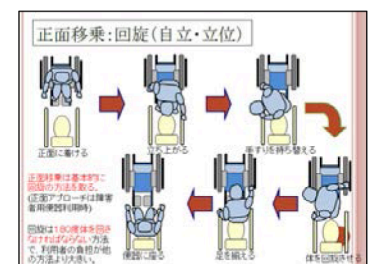
コース名	<b>バリアフリー住宅の設計実践技術</b>				
コース番号	6H101	日程	6/3(月), 5(水), 7(金) 10(月), 12(水), 14(金)	時間	18:00~20:00 (合計12時間)
定員	10名	会場	ポリテクカレッジ島根 (江津)	受講料	¥9,000
訓練目標	建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたバリアフリー住宅設計実習を通してバリアフリー住宅の設計技術を習得します。				
対象者	<b>バリアフリーリフォームについて、設計・提案・営業能力を高めたい方にお勧めします。</b> (建築設計業務に従事する技能・技術者等)				
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>概要                     <ol style="list-style-type: none"> <li>バリアフリー住宅とは何か</li> <li>関連する法規</li> </ol> </li> <li>高齢者及び障害者の基本的な動作寸法                     <ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者の動作寸法</li> <li>障害者の動作寸法</li> </ol> </li> <li>バリアフリー設計の基準                     <ol style="list-style-type: none"> <li>部屋別設計のポイント</li> <li>部位別設計のポイント</li> <li>設備機器のポイント</li> </ol> </li> <li>バリアフリー住宅設計                     <ol style="list-style-type: none"> <li>事例研究</li> <li>高齢者のための住宅計画と設計図作成</li> <li>障害者のための住宅計画と設計図作成</li> </ol> </li> </ol>				
使用機器					
持参品	筆記用具				



資料例

## 高齢期に必要な住宅改修知識を見に付けよう！

コース名	<b>高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術</b>				
コース番号	6H102	日程	9/30(月), 10/2(水), 4(金) 7(月), 9(水), 11(金)	時間	18:00~20:00 (合計12時間)
定員	10名	会場	ポリテクカレッジ島根 (江津)	受講料	¥9,000
訓練目標	建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた設計実習を通して高齢者配慮住宅のリフォーム計画技術を習得します。				
対象者	<b>高齢者向き住宅のリフォームについて、設計・提案・営業能力を高めたい方にお勧めします。</b> (建築設計業務に従事する技能・技術者等)				
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者社会と居住環境                     <ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者の疾病と医療</li> <li>高齢者のリハビリと医療</li> <li>老人福祉対策</li> <li>諸外国と日本の違い</li> <li>高齢者医療の事例</li> </ol> </li> <li>医療の関係者からみた高齢者への取り組み                     <ol style="list-style-type: none"> <li>補助器具と住宅改造</li> <li>生活改善としての住宅改造</li> <li>技術支援プロセスと医療専門職の関係</li> <li>医療専門職とどう連携するか</li> </ol> </li> <li>高齢者対応空間と住宅設備機器                     <ol style="list-style-type: none"> <li>商品開発の歴史</li> <li>高齢者社会に向けての取り組み</li> <li>浴室、トイレ設計のポイント</li> <li>福祉用具</li> </ol> </li> <li>高齢者に配慮したリフォーム計画                     <ol style="list-style-type: none"> <li>高齢者配慮リフォームの目的</li> <li>高齢者社会に向けての取り組み</li> <li>高齢者の特性</li> <li>改造のポイント</li> <li>設備計画と照明計画</li> <li>具体的事例</li> <li>今後の課題</li> </ol> </li> <li>設計実習</li> </ol>				
使用機器					
持参品	筆記用具				



資料例

※受講料は消費税の変更ににより改定する場合があります。